

岡山こどもサミット閉幕

友情、国籍超えた

岡山とアジア約十か国の
子供たち約三千人が参加し
貢献トピア岡山構想を実現
する会主催)が二十五日、
閉幕した。最終日は、岡山
市を以て中心に開かれていた「岡
山こどもサミット」(国際
市)の岡山コンベンションセ
ンターで、互いの国の文化
を紹介するイベントと閉幕
式が行われ、約四百人が別

れを惜しむとともに友情を
確かめ合った。
互いの文化を紹介する
見本市では、「もっと知り
たいあなたのために」世
界中に友だちをつくらせ
るテーマに、海外姉妹校
縁組をしている学校同士
が共同で計十二のブース

を開設し、自国の遊びや
文化をポスターなどで紹
介した。ステージでは各国
の児童が来日前から入念に
練習してきた民族舞踊を披
露した。
モンゴルのブースは羊
の骨で作った約二匹のお
はじきを紹介。子供たち
は国籍に関係なくおはじ
きを飛ばして一緒に楽しん
でいた。

続いて閉幕式が行われ、
子供たちは「同じ地球に住
む友だちとして、困ったこ
とやつらいことがあった
ら、助け合っていきたいで
す」との八か国語の大会宣
言を採択した。

モンゴルのおはじきをして楽しむ子供
たち。国籍を超えて友情は深まった

岡山市立陵南小、長山ひ
かりさん(10)は「外国人の
友だちができたのは初め
て。言葉は通じないけれど、
世界が広がった感じがす
る」と喜び、インドネシア
のサラファティアさん(11)
は「いろんな国の友だちが
いっぱいできてうれしい」と
話していた。

